令和8年度も継続
（令和7～8年度緊急対策）

酪肉支援資金

（酪農・肉用牛担い手緊急支援資金）

3年分の償還額を長期・低利で借換えることによる償還負担の軽減と、経営環境の変化への対応をサポートする制度資金です

3年分の借換で
キャッシュフローを
確保

酪肉支援資金はこんな資金です

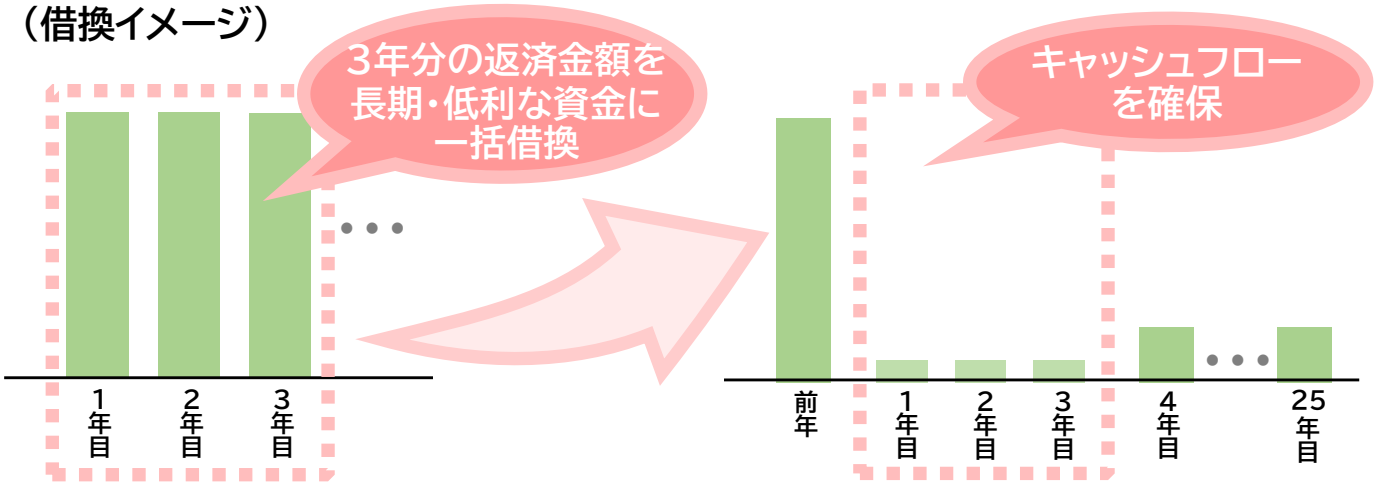
ポイント

3年分の返済金額を借換えることで、負担軽減効果を高めます

酪農・肉用牛経営における
3年分の返済金額を限度額として、
長期・低利で借換を行うことができる制度資金です。

対　象	酪農経営・肉用牛経営 （令和7年度に本資金を借り入れた方は、令和8年度貸付の対象外です）
限度額	3年分の返済金額
償還期限	25年以内（うち据置期間5年以内）
貸付金利	3.40%（令和8年10月20日現在） 最新の金利は、金融機関にご照会ください。
貸付予定日	令和8年5月末、8月末、11月末、令和9年2月末

（借換イメージ）



経営環境の変化への対応をサポートします

持続可能な経営に向けた経営構造の見直しに対し、畜産協会、金融機関、JA営農指導員、普及指導員、家畜保健衛生所、農業共済獣医師等がサポートします。

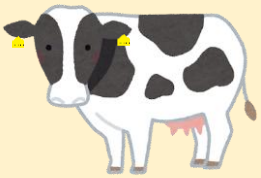
まずは、地域の農協等金融機関、普及指導員、畜産協会、自治体にご相談を!!

alic 農畜産機構 独立行政法人 農畜産業振興機構

公益社団法人 中央畜産会 JAPAN LIVESTOCK INDUSTRY ASSOCIATION

～生産者の皆様へ～

金融機関に借り入れを相談する際のポイント



中長期的な経営方針とセットで相談しましょう

- 経営上の工夫や柔軟に経営方針を見直す意欲を伝えましょう

取引金融機関に定期的に経営状況を共有しましょう

- 例えば3ヶ月に1度など定期的に共有することで、
  金融機関は、最新の経営状況を認識することができます

できる限り経営実績をデータで示しましょう

- 経営内容や生産技術の改善点を見つけることができます

負債が大きくなる前になるべく早く相談しましょう

- 早く相談することで、金融機関も様々な支援を検討できます